

平成26年度 教育方針・教育目標

1

長崎県教育方針

長崎県の教育は、国際交流の歴史が息づく郷土の伝統と文化を継承し豊かな自然を守るとともに、命の尊さや個人の尊重を重んじ、公共の精神を身に付け、我が国や世界の平和と発展に貢献していこうとする調和のとれた人間の育成をめざす。

学校・家庭及び地域住民は、「教育県長崎」の確立のため、自らの役割と責任を確認し、お互いに手を携え、県民挙げて子どもたちを健やかに育むとともに、生涯にわたって学び続けることのできる社会の実現を図る

とくに、教育に携わる者は、子どもたちに深い愛情を注ぎながら、その使命を自覚し、識見と指導力を高め、本県教育の充実と発展に努めなければならない。

2

佐世保市教育方針

新しい時代を生き抜くためのたくましさ豊かな心をはぐくむとともに、郷土佐世保を愛し、国家及び国際社会に貢献する市民を育成する。

そのため、学校・家庭・地域社会が一体となり学びの社会の実現をめざし、人としての尊厳及び責務を重んじた教育の推進に努める。

3

日野中学校経営方針

国、長崎県、佐世保市の教育方針に基づいて、生徒の実態や保護者・地域の実態を把握し、地域の中の学校として学校経営をおこなう中で、新しい時代を生き抜くことができる「心豊かで心身共にたくましい人間」の育成のために学校教育目標の具現化と、学びの社会の実現を推進する「特色ある学校づくり」に努める。



4



5

学校教育目標
心豊かで活力に満ちた生徒の育成

- (1) 思いやりの心を大切に、生き抜く力のある生徒の育成
- (2) 自ら目標を持ち、進んで学び、自ら考え、正しい判断ができる生徒の育成
- (3) 心身ともに健やかな生徒の育成
- (4) 人間の尊厳を重んじる、人権を考える生徒の育成

めざす学校像	めざす生徒像	めざす教師像
○活力ある学校	○進んで学習する生徒（知）	○生徒とともにある教師
○美しい学校	○人や物を大切にする（徳）する生徒	○情熱的で信頼される教師
○明るく楽しい学校	○体を鍛える生徒（体）	○絶えず研修に努める教師
○地域とともにある学校	○食を考える生徒（食）	○職に誇りと自信を持つ教師

7 平成26年度 重点努力目標

（1）キャリア教育の視点に立った学力向上

＜具体策＞

- ・各教科における指導目標とキャリア教育で育てる基礎的、汎用的能力のすり合わせによる指導の工夫で学力の向上
- ・わかる授業と基礎基本の定着で学力向上を図り、指導と評価が一体化
- ・「教えて考えさせる」授業づくりの展開
- ・知識技能の習得とその活用による問題解決（思考力・判断力・表現力）
- ・「いける高校」から「いきたい高校」への進路に結びつく学力向上

（2）心に響く開発的生徒指導の充実

＜具体策＞

- ・キャリア教育における基礎的、汎用的能力を意識した生徒指導の充実
- ・「出番」を与え、「役割」を果たさせ、「承認」することで自身を持たせる
- ・基本的生活習慣の確率と人間関係形成能力の育成

- ・問題行動に対する対処療法から、問題行動を起こさせない予防的な指導
- ・教師の共通理解と共通実践、関係機関との連携による生徒指導の推進
- ・あいさつと正しい言葉づかいの習慣化

（３）特別支援教育の推進と実践

＜具体策＞

- ・校内特別支援教育委員会の機能の充実と協力実践体制の確立
- ・生徒のキャリア発達に応じた支援と全体で取り組む特別支援教育の推進
- ・生徒や保護者のニーズに応え、相手の立場に立った特別支援教育の推進
- ・職員の特別支援教育の研修と実践
- ・別室登校や不登校の生徒との誠実な対応と教育相談の充実
- ・心の教室相談員、スクールカウンセラー、外部専門機関との連携と協力
- ・小中連携によるつなぎを行い、中１ギャップの防止に努める

「すべてを子どもたちの未来のために」

- 1 いつでも、どこでも生徒を中心に据えた学校経営を目指します。
- 2 生徒の10年先、20年先を考えて、相手の痛みがわかる人間味あふれる人としての、人間力を身につけるために鍛えます。
- 3 生徒の学力を保障し、学力を向上させ進路実現を目指します。
- 4 保護者や地域に信頼される学校を目指します。

日野中学校 一校一徳運動

「み・そ・あ・じ」

「み」身なりや服装を整える

「そ」掃除を進んで行う（ゴミ拾い）

「あ」あいさつを進んで行う

「じ」時間を守る